

令和6年度実践研究事業 「体験！どきどき防災キャンプ」

～学ぼう防災！やってみよう避難生活！自分や家族の命を守るために～

【 開 催 要 項 】

1. 趣 旨 防災に関する知識や技能を学び、被災後の避難所生活を疑似体験することで、防災に対する意識を高め、被災時に何ができるのかを自ら考えて行動できる児童の育成を図る。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
3. 共 催 国立大学法人琉球大学教育学部
4. 後 援 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
5. 期 日 令和6年11月30日（土）～12月1日（日） 1泊2日
※天候不良等により上記日程が実施困難な場合の予備日程を
令和6年12月7日（土）～12月8日（日）とする。
6. 場 所 国立沖縄青少年交流の家
7. 対象及び
人数 沖縄県在住の小学生（4年生以上）20名
※応募者多数の場合は、学年及び男女の割合を考慮したうえで、抽選といたします。
ご了承ください。
8. 費 用 ○参 加 費：5,300円[食事代、施設使用料、保険料、雑費(湯茶代等)]
○島内バス代：1,300円程度 ※参加者数によって変動します。
※参加費、島内バス代は渡嘉敷島で徴収します。
○船 賃：1,610円（フェリー往復）
9. 携 行 品 1日目の昼食(弁当) 帽子 着替え(1泊2日分) 健康保険証(コピー可)
 野外で活動しやすい服装等 タオル 筆記用具 マイカップ(水筒可)
 洗面入浴用具(歯ブラシ、シャンプー、石けん等)
 履きなれた靴 防寒具(長袖等) 屋内用スリッパまたは靴(体育館用)
 常備薬(必要な方) 酔い止め薬(必要な方)
 ふたつきの500mlのペットボトル(空でよい) 懐中電灯
※参加費や島内バス代以外のお金や携帯電話、ゲーム等は持参しないでください。
カメラや腕時計等の貴重品は各自の責任で管理してください。
10. 申し込み
(1) 受付期間
令和6年10月30日（水）9:00～11月7日（木）17:00
※申込者多数の際の抽選結果は、11月10日（日）までにご連絡いたします。
(2) 申込方法
下記URLにアクセス、又はQRコードを読み取って申込みフォームに必要事項を入力ください。
参加申し込みフォーム URL：
[https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=yXvDZAT3zEko5QzRSouLv-YEHLGPa
rtEnchugaBe03xUQkQ3QkdFVj1QVv83WFI3SD1FMFRLMTMOUCQ1QCNOPWcu](https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=yXvDZAT3zEko5QzRSouLv-YEHLGPa rtEnchugaBe03xUQkQ3QkdFVj1QVv83WFI3SD1FMFRLMTMOUCQ1QCNOPWcu)



【申し込みフォーム】

11. 研修内容

- (1) 講話、グループワーク
- (2) 体験活動（ドボン料理、ダンボールベッド・防災グッズ作成 等）

12. 会場までの移動

- (1) 11月30日（土）午前8時45分、泊港南岸とまりん1F・渡嘉敷行きチケット売り場に集合。交流の家職員に出席確認後、各自乗船券（往復券）を購入し、フェリーとかしきに乗船。午前10時出港、渡嘉敷港へ。
- (2) 渡嘉敷港到着後、貸バスで国立沖縄青少年交流の家へ移動。

13. 日 程

	9:00	10:00	11:30	12:00	13:00	13:10	14:10	15:30	17:30	18:30	20:30	21:00	22:00	
11/30 (土)		乗船	フェリーとかしき	移動	昼食 (弁当持参)	オープニング	講話 「実際の災害現場」	講話 「防災グッズの使い方を考えよう」	実習① 「防災グッズつくってみよう！」 ダンボールベッド 簡易トイレ	調理実習 「ドボン料理」	(ドボン料理) 夕食	実習② 「防災体験」ナイトワーク	入浴	就寝
12/1 (日)	起床・清掃	朝食(食堂)	清掃チェック	ダンボールベッド 敷収	講義・実習 「こんな時どうする？」 簡易靴作り	渡嘉敷村 備蓄倉庫 見学	昼食(食堂) ミニ遊戯②	ふり返り	エンディング	移動	フェリーとかしき	泊港着 解散		

往路:泊港10:00発 渡嘉敷港11:10着「フェリーとかしき」
復路:渡嘉敷港15:30発 泊港16:40着「フェリーとかしき」

※日程については都合により変更になる場合があります。

14. 講師

○伊藤 勝博 氏

(弘前大学 災害・被災者医療教育センター 教授、高度救命救急センター副センター長)

○城間 吉貴 氏 (琉球大学教育学部講師)

15. その他

- (1) アレルギー等、健康上の配慮が必要な場合は、必ず申込時にお申し出ください。
- (2) 1日目の昼食は弁当を持参してください。
- (3) 食事代には、1日目の夕食(ドボン料理)、2日目の朝食・昼食が含まれます。
- (4) 泊港までの交通機関経費は自己負担となります。自然災害等により開催当日に船舶が欠航になった場合も自己負担となりますのでご了承ください。

記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

【申込・問合せ先】

国立沖縄青少年交流の家 担当：島袋 亮治
〒901 - 3595 沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地
TEL 098 - 987 - 2306
E-mail okinawa@niye.go.jp

国立沖縄青少年交流の家 検索



マリブルーとかしき
国立沖縄青少年交流の家
National Okinawa Youth Friendship Center

